



便利な「ツール」の適切な使い方とは…

生徒指導主事 伊藤 亜喜子

今や学校生活全般において、タブレットがある光景が当たり前になっています。各教科の授業はもとより、レポート作成、委員会活動など、ありとあらゆる場面で「iPad」が大活躍です。学校現場で生徒一人ひとりにタブレットが整備されてわずか3年。まだ3年？と思うほど、あっという間に浸透してきました。

スマホやタブレットはとても便利です。「あれ？」と思ったことを検索すればその場で解決しますし、画像や動画で視覚的に訴えることで、より理解が進むことも多くあります。そして何より、楽しいですよ？私たち大人も何となくネットサーフィンしたり、ゲームをしたり、見逃した番組の配信や動画を見ていれば、あっという間に時間が過ぎてしまうことがあると思います。

そんな楽しいものが生徒の周りに一日中存在するのです。少し前までは、スマホやタブレットを使えるのは学校以外だったものが、今はいつでも触ることができます。ついつい楽しい方向に流されてしまうのは、中学生ではある意味普通なのかもしれません。実際、「学校」での使用と「家庭」での使用の線引きが曖昧になってしまっている生徒が出てきました。学年により差はありますが、授業中に関係のない検索をしたり、動画を見ていたり、休み時間に廊下で輪になってゲームに興じていたり…。もちろんその都度、目にした教員が注意をし、その場ではやめさせますが、大人の目がなくなると再び目的外使用が始まってしまっている状況が見られました。

タブレット自体を取り上げ、使用停止にさせることは簡単ですが、それでは根本的な解決にはなりません。ご家庭でも、使用状況が悪いからと与えたスマホを取り上げたところで、一時的な問題回避にしかならないことは、理解していただ

3校連携スローガン「利他共生 ～ for you , with you ～ 」。

重点目標

授業改革

心の改革

接続改革

小・中接続「利他共生」を実現する学校を創る

けるのではないかと思います。大切なのは、子どもたち自身で「正しい判断」ができるようサポートしていくことだと考えます。

本校の教員が足並みをそろえ、タブレット使用に関する「清園ルール」について改めて確認する場を設けました。「タブレットはあなたたち個人の物ではないこと」を大前提として、「基本的には授業に関係しない使い方はしないこと」という当たり前のことを、今一度確認し合い、生徒の変容を見守りました。

現在はほとんどの生徒がタブレットを正しく使用しています。残念ながら、ごく一部に改善されない生徒がいることも事実ですが、多くの生徒が「正しい判断」をしています。学校でやって良いことと家庭でしか許されないこと。この線引きがしっかりできるよう、家庭と学校、両面からの声かけが必要と考えます。

今回の件を機に、学校生活の様子やタブレットの使い方について、ご家庭でも話題にしていただけると幸いです。

清園ルール

1 大切に使うために

- ①朝の会が始まるまでに各自で持って行き、帰りの会終了後キャビネットに戻す。
- ②落とさないように十分気をつける。
- ③ケースから出さない。

2 iPadは『あなたの物』ではありません

- ①パスワードやアカウントは絶対に変更しない。
- ②壁紙を変更したり、アプリを並べ替えたりしない。

3 授業中は…

- ①指示された使い方以外のことはしない。
- ②移動教室の時は、原則各自で持参する（落下、置き忘れに注意する）。

4 休み時間は…

- ①休み時間は学習につながる目的であれば使用しても良い。
(前の時間の『振り返り』が間に合わなかったときなど)
- ②他の人が使っているタブレットを触らない。
- ③勝手に写真を撮らない。
- ④ゲームはしない。

☆iPadは君たちの勉強の手助けをしてくれるアイテムです。

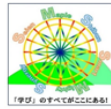
決して遊び道具ではありません。ルールを守って大切に使いましょう。



利他共生

3校統一

~ for you, with you ~



岩見沢市立
清園中学校



岩見沢市立
メープル小学校



岩見沢市立
志文小学校



清園中のCSが拡大する
「よい地域」には、「よい学校」があり、
「よい学校」をつくることで、
「よい地域」が形成される
を合言葉に！！清園中CSを小中接続に
よって、さらに拡大進化させます！

★子どもたちが創りあげる「よい学校」の雰囲気★

★ご協力のほどよろしくお願い申し上げます★

2日、天候が危ぶまれたこともありましたが、若干の肌寒さはあったものの、雨にあたることもほとんどなく、無事に第40回体育祭を行うことができました。すべての競技が学級対抗の団体戦で、各学級とも作戦を立てながら協力体制を整え全力で挑んでおりました。1年A組が総合優勝するという結果で幕を下ろしましたが、勝ち負けに一喜一憂することなく競技そのものを心から楽しみ、真剣に行っていた子どもたちの表情が印象的でした（最後の即席じゃんけん大会でも大いに盛り上がっていました！）。当日、多くの保護者、地域の皆様方に観戦していただきました、ありがとうございました。



今回開催された体育祭や学校祭など、お子様の成長の記録のために写真やビデオを撮影されることがあると思います。本校では年度当初に、「個人情報の取扱い」に係る承諾書をいただいたうえで、学校だよりや学級通信等で写真や氏名等を掲載しております。しかし、保護者の皆様の中で、SNS等インターネットを介して個人情報を載せている状況がみられるようです。その点について「とても迷惑。犯罪者の目にとまる可能性があり、不快。先生の顔もネット上にさらされて、心配」という声が上がっているようです（本校区の話ではありません）。生徒及び保護者、学校職員も含め写真や動画は「個人情報」であります。本人の同意を得ることなく、インターネット上に公開しないという基本的なルールについてお守りいただくことを改めてご確認させていただきます。今後ともご理解ご協力をお願い申し上げます。

～第40回清園中学校体育祭～

総合結果 1位1A 2位3A 3位2A 4位2B 5位1B

種目別結果（優勝のみ）

ソーシャルディスタンスリレー 1A

一球入魂 1A

ボール転がしリレー 1A

保体委員企画種目 1A

生徒会企画種目（人生2023あなたは
何を選んだの？） 3A

大縄跳び 2A



1日（土）中体連南空知大会

5日（水）学校祭部門説明会

6日（木）PTA 四役会議②

7日（金）臨時休業、中体連空知大会（～8日）

11日（火）諸活動停止日、学校公開週間（～13日）
学校祭特別活動保障日（他14日、18日）

17日（月）海の日、北海道みんなの日

18日（火）SMSキャリア教育

19日（水）午前授業、SMS合同研修

21日（金）大掃除、諸活動停止日

22日（土）夏季休業（～8/16）、市P連研究大会



9日までの3週間にわたって、本校卒業生の辻村拓響さんが教育実習生として来いました。社会科1年A組を担当する中で教師という自分の夢に向かって、子どもたちと一緒に頑張ってさまざまな活動に汗を流していました。ぜひ、夢を叶えてほしいものです。